

# 世界に初めて 挑戦した夏

今回は、8月10日から19日にパナマで開催された第4回WBSC U-15ワールドカップに日本代表として出場した坂玲哉さんにお話を伺いました。ワールドカップでは、捕手として投手をリードし、キューバ戦では本塁打を打つなど攻守に活躍され、世界4位の結果を収めました。



提供：NPB エンタープライズ/ Getty Images

U-15ベースボールワールドカップ2018日本代表  
坂玲哉さん(水口中学校3年 湖南ボーイズ所属)

## ■W杯での開幕戦はどうでしたか?

世界大会は初めての経験なので、緊張感がありました。球場も独特な雰囲気があり、そんな中でもチームみんなできり声を出して頑張っていこうと話し合い、試合に臨みました。3回には、自分の強みである強肩を生かして盗塁を阻止したことで、緊張もほぐれ思い切ってプレーすることができました。



▲開幕戦でヒットを打つ坂さん  
提供：NPB エンタープライズ/ Getty Images

## ■一番印象に残っている試合はありますか?

キューバ戦です。2回までに7点を先制されましたが、チーム全体でここから巻き返そうという声もあがり、チームがひとつになってその後同点まで追いついたのは、自信になりました。5回の本塁打は、本塁打を打つという考えではなく、チームで点を取りに行くために後につなぐという意識で打ったのが本塁打につながったと思います。



▲打席に入る坂さん

## ■今年は夏の高校野球が盛り上がりましたが、今後の目標は?

まずは、高校野球に向けての準備をしていきたいです。私の一番の目標は、甲子園で日本一になることです。その目標に向けて、しっかりと頑張っていきたいです。



## やわらかい灯りに導かれて ～旅あかり街あかり～

「旅あかり街あかり2018」が9月1日、甲賀市ひと・まち街道交流館で行われました。

今年度から甲賀の灯火2018の一つとして実施され、普段は東海道水口宿を散策される方の憩いの場である交流館前には、星型にキャンドルが置かれ、やわらかく、温かい灯りが作られていました。



会場では、東海道を歩き交う人たちが灯りに導かれて立ち止まり、家族や友達とその灯りを見つめ、ゆったりとしたくつろぎの時間が流れていました。

◀ひと・まち街道交流館前に飾られた星型の灯り

## 未来の子どものために ～KOKA 子どもフェスタ 2018～

地域の企業・団体が甲賀市の子どもを守り、育てることを目的とした「KOKA 子どもフェスタ2018」が8月11日と12日、かふか生涯学習館で開催されました。

当日は、ステージイベントや多くの催しが行われ、子どもたちの楽しそうな姿が見られました。イベントの収益は、甲賀市の子どものために寄付をされます。



▲スーパーボールすくいを楽しむ子どもたち

運営委員会では、今後もさまざまなイベントを通じて、子どもたちがすくすく育つ環境を作るため、応援企業・団体を募集されています。

## みんなの心が一つになった演奏 土山中吹奏楽部が金賞に

第68回関西吹奏楽コンクール(中学生小編成の部)が8月20日、ひこね市文化プラザで行われました。

滋賀県代表として出場した土山中中学校吹奏楽部が見事金賞に輝きました。



▲金賞を受賞した土山中中学校吹奏楽部の皆さん

## 女子200mで全国第3位 治武 杏祈さん(城山中)

第45回全日本中学校陸上選手権大会が8月20日、岡山県シティライトスタジアムで行われました。

通信陸上滋賀大会で全国標準記録を突破し、滋賀県代表として女子200mに出場された治武杏祈さん(城山中3年)が3位に入賞されました。

記録 25秒15



▲全国3位のメダルをかけ、賞状を掲げる治武さん

## 理科のおもしろさ 楽しんで学ぶ ～龍谷大学院生による理科の実験出前教室～

理科の実験教室「スライムづくり」が8月29日、水口児童クラブと綾野児童クラブで開催され、龍谷大学院生13人が講師となり児童約170人が参加しました。

この教室は、理科の実験を通して、理科に親しむことやモノづくりの楽しさを知ってもらうことを目的に実施されました。



▲できあがったスライムで遊ぶ児童ら

参加した児童は、「好みの色を選んで、洗濯のりとホウ砂水を混ぜ合わせると教えてもらったとおりスライムが完成した」と出来上がったスライムの感触を楽しんでいました。

## 笑顔あふれる土山宿 ～土山宿扇屋寄席～

扇屋月を愛でる会と土山学区自治振興会共催の土山宿扇屋寄席が9月15日、扇屋伝承文化館で開催されました。

寄席は今年で2回目で、土山出身で噺家の桂一蝶さんと笑福亭飛梅さんが上方落語を3席披露しました。

会場には、子どもから大人まで多くの人が集まり、2人の噺家の巧みな話術に引き込まれ、秋の土山宿には笑顔があふれていました。



◀桂一蝶さんの噺で笑顔あふれる来場者